# **JKad01D「Hello World!」**

**リスト1**を入力し動作確認せよ。

**作成するクラスとファイル**

・クラス名 JKad01D（課題番号と同じ）

・ファイル名 JKad01D.java（クラス名＋.java）

**リスト1：「Hello World!」（ファイル「JKad01D.java」） 課題完成時の画面**

Hello World!

public class JKad01D {

public static void main(String[] args) {

System.out.println("Hello World!");

}

}

# **JKad01C「複数行表示とコメント」**

「Hello」と「World!」を2行に分けて表示せよ。また**リスト1**を参考にコメントを追加せよ。

**作成するクラスとファイル**

・クラス名 JKad01C（課題番号と同じ）

・ファイル名 JKad01C.java（クラス名＋.java）

**追加するコメント**

・ファイル先頭 「課題名」「作成日」「作成者」**※ファイル先頭のコメントは今後の課題でも記述すること**

・画面表示の前 「画面を文字列を出力する」

**リスト1：複数行表示とコメント（ファイル「JKad01C.java」） 課題完成時の画面**

Hello

World!

**/\***

**課題名：JKad01C**

**作成日：2022/03/26**

**作成者：田中太郎**

**\*/**

public class JKad01C {

public static void main(String[] args) {

**// 画面へ文字列を出力する**

**Helloを表示する**

**World!を表示する**

}

}

# **JKad01B「Eを表示しよう！」**

アスキーアートで「E」を表示する処理を作成せよ。「E」は横7文字、縦8行とし、デザインは各自で作ること。

**作成するクラスとファイル 課題完成時の画面**

\*\*\*\*\*\*\*

\*

\*

\*\*\*\*\*\*\*

\*

\*

\*\*\*\*\*\*\*

・クラス名 JKad01B（課題番号と同じ）

・ファイル名 JKad01B.java（クラス名＋.java）

# **JKad01A「ECCを表示しよう！」**

縦に「ECC」と表示する処理を作成せよ。

**作成するクラスとファイル 課題完成時の画面**

・クラス名 JKad01A（課題番号と同じ）

\*\*\*\*\*\*\*

\*

\*

\*\*\*\*\*\*\*

\*

\*

\*\*\*\*\*\*\*

\*\*\*\*

\* \*

\*

\*

\*

\* \*

\*\*\*\*

\*\*\*\*

\* \*

\*

\*

\*

\* \*

\*\*\*\*

・ファイル名 JKad01A.java（クラス名＋.java）

**リスト1：「ECC」の表示（ファイル「JKad01A.java」）**

public class JKad01A {

public static void main(String[] args) {

// Eを出力

**JKad01Bを流用**

// Cを出力

**「C」の表示を作成する**

// Cを出力

**「C」の表示を作成する**

}

}

# **JKad01S「コンパイルエラーを直せ！」（教科書P.22～P.23「コンパイルエラー」）**

課題フォルダに準備されているファイル「JKad01S1.java」～JKad01S9.java」はコンパイルエラーが発生する。実行できるように各ファイルのエラー箇所を修正せよ。

**実行時の画面**

Hello World!

# **JKad01X「メソッド！」（教科書P.105～P.111「メソッド」）**

JKad01Aの課題を複数のメソッドを使った処理で作成せよ。なお、メソッドに関しては教科書P.103「第4章メソッド」を参考にすること。また課題フォルダにサンプルコード「JKad01X0.java」が準備されているので、こちらも参考にすること。

**作成するクラスとファイル**

・クラス名 JKad01X（課題番号と同じ）

・ファイル名 JKad01X.java（クラス名＋.java）

**メソッドの仕様**

|  |  |
| --- | --- |
| 書式 | 処理 |
| public static void printE() | 「E」を表示する（JKad01Aを参照） |
| public static void printC() | 「C」を表示する（JKad01Aを参照） |
| public static void main(String[] args) | printEメソッドとprintCメソッドを使って「ECC」を表示する。 |

**リスト1：複数メソッドを使った処理（ファイル「JKad01X.java」）**

public class JKad01X {

// printEメソッド

**printEメソッドを作成する**

// printCメソッド

**printCメソッドを作成する**

// mainメソッド

**mainメソッドを作成する**

}

**課題完成時の画面**

（JKad01Aと同じ）